



県政最前線

# 誰もが輝ける 社会のために

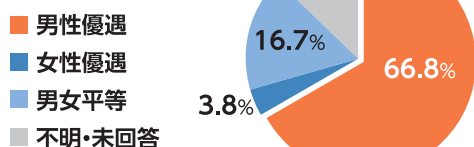
男女共同参画の視点から

じんけんせさく すいしんか  
人権施策推進課  
☎073-441-2566 FAX073-433-4540  
せいしやうねん だんじよせきやうどうさんかくか  
青少年・男女共同参画課  
☎073-441-2510 FAX073-441-2501

男女は人として平等…。分かっていても、  
つい性別だけで「女性(男性)はこうあるべき  
だ」と決めつけて考えてしまうことはありま  
せんか。

男女共同参画に関する県民意識調査(R2年度)では…

Q 社会全体では男女の地位は  
平等だと思いますか？



男女共同参画社会づくりのためにさまざま  
な取組が進められていますが、女性とい  
うだけで能力を発揮できる機会が得られな  
かったり、家事や育児にお  
いて過大な負担を当たり  
前に強いられたりといっ  
た問題が今もなおありま  
す。また、配偶者等からの  
暴力やハラスメント行為、  
性犯罪の被害などの問題  
も多く発生しています。  
男女が互いに人権を尊  
重し、性別にかかわらず  
「自分らしく」活躍できる  
社会の実現をめざしま  
しょう。

皆で考えよう！

## 男女共同参画

県では、これまでの取組の成果と課題を  
踏まえ、今年3月に「第5次和歌山県男女共  
同参画基本計画」を策定しました。  
この計画では、男性も女性も共に個性と  
能力を発揮しつつ、仕事、家庭、そして地  
域社会に参画できる誰もが生きやすい社会  
をめざすこととしています。

男女共同参画社会を実現させるためには、  
県民の皆さんや企業、関係団体などの連携・  
協力が不可欠です。

### 計画の概要

#### 目標

「男女共同参画でつくる元氣な和歌山」



#### 主な取組

- 1 男女共同参画社会の実現に向けた意識  
づくり  
啓発活動・相談体制・教育の充実
- 2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり  
男女間の暴力の根絶、互いの性を尊重  
する意識づくり、困難な状況にある人  
への支援
- 3 男女がともに活躍する社会づくり  
方針決定過程への女性の参画拡大、働く  
場や家庭などでの男女共同参画の推進

## 「気づいていない思い込み」に 気づく

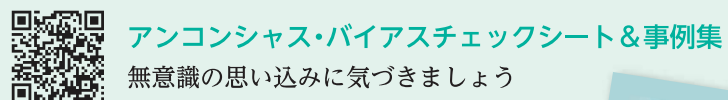
「男性は家事が下手だ」  
「女性は細やかな気遣いが  
できる」といった無意識の  
思い込みを「アンコンシャ  
ス・バイアス」と言います。  
このような思い込みに基  
づく判断や言動は、自分  
自身の可能性を狭めたり、  
相手を傷つけたり、時に  
は差別にも繋がってしま  
う可能性があります。  
色々な生き方・考え方  
を尊重するため、判断や  
発言をする際に一度立ち  
止まって考え、無意識の  
思い込みに気付こうとす  
る意識を持つことが大切  
です。



こんなこと言っていない？ 言われていない？



自分で・家族で  
ツールを使って考えてみよう



夫婦が本音で話せる魔法のシート  
【〇〇家作戦会議】  
家族が理想の暮らしを実現するための  
コミュニケーションツール  
(いずれも内閣府作成)



活躍する女性を  
応援します！  
女性  
かつやく

県では、女性が働きやすい職場環境の整備に  
率先して取り組む企業等を組織化した「女性活  
躍企業同盟」を立ち上げました。平成29年10月  
の発足から今年8月末までに898の企業や団  
体が加入しており、セミナーや交流会、優れた  
取組を行う企業の表彰などを通じて、  
女性が社会で活躍できる環境整備の  
促進・機運醸成を図っています。

詳細はこちら

### インタビュー



株式会社アワーズ  
総務課  
長井 勝義 さん

男女が共に働きやすい職場づ  
くりのため、社員の声をもとに企  
業内保育園や10分単位で調整で  
きる短時間勤務制度など設けま  
した。

子育てのために復職できな  
かった方も仕事を続けやすくなり、  
また、自分に合った働き方がで  
きることで、社員がそれぞれの  
立場でより活躍でき、それがお  
客様へのサービス向上にも繋が  
るという好循環を生んでいます。



「紀州筆筒」伝統工芸士  
(塗装部門)  
東 ちあき さん

木工の職人や関係業界の方は男  
性が多く、性別への先入観などか  
ら女性を受け入れてくれないこと  
もあるようです。私も仕事で会う  
方に「職人」として見てもらえず  
に歯痒い思いをした経験があります。

今は、女性の職人が長く活躍で  
きる場を作りたいと考え、女性な  
らではの感性を活かした作品づ  
くりを進めています。また、伝統工  
芸士としてもよりスキルアップし、  
性別にかかわらず一人の職人とし  
て技術を磨き続けたいです。